



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月10日

上場会社名 株式会社 図研

上場取引所 東

コード番号 6947 URL <https://www.zuken.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 勝部 迅也

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 吉田 勸

TEL 045-942-1511

定時株主総会開催予定日 2021年6月29日

配当支払開始予定日 2021年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	28,819	△1.6	2,891	△14.7	3,153	△9.6	2,137	△17.7
2020年3月期	29,296	9.4	3,391	11.2	3,486	9.2	2,595	22.8

(注) 包括利益 2021年3月期 4,567百万円 (73.4%) 2020年3月期 2,633百万円 (△14.4%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	91.92	—	5.8	5.8	10.0
2020年3月期	111.65	—	7.7	7.1	11.6

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 ー百万円 2020年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	57,168	38,842	67.4	1,656.21
2020年3月期	51,445	35,013	67.2	1,487.50

(参考) 自己資本 2021年3月期 38,505百万円 2020年3月期 34,583百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	2,661	△1,168	△749	21,412
2020年3月期	4,207	△1,034	△807	20,306

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	14.00	—	15.00	29.00	674	26.0	2.0
2021年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00	697	32.6	1.9
2022年3月期(予想)	—	16.00	—	16.00	32.00		29.8	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	7.6	3,500	21.0	3,600	14.2	2,500	17.0	107.53

(注) 年次での業績管理を行っておりますので、通期業績予想のみ開示しております。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	23,267,169 株	2020年3月期	23,267,169 株
2021年3月期	18,026 株	2020年3月期	17,680 株
2021年3月期	23,249,298 株	2020年3月期	23,249,578 株

(参考)個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	11,135	△7.8	1,342	△20.1	2,662	4.3	2,236	△1.8
2020年3月期	12,072	7.5	1,680	15.4	2,553	18.5	2,277	27.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	96.21	—
2020年3月期	97.96	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	43,654	37,208	85.2	1,600.44
2020年3月期	39,464	33,427	84.7	1,437.76

(参考) 自己資本 2021年3月期 37,208百万円 2020年3月期 33,427百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(連結損益計算書)	7
(連結包括利益計算書)	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	12
(連結貸借対照表関係)	14
(連結損益計算書関係)	14
(連結包括利益計算書関係)	15
(連結株主資本等変動計算書関係)	15
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	16
(金融商品関係)	16
(有価証券関係)	18
(セグメント情報等)	20
(1株当たり情報)	21
(重要な後発事象)	21
4. 生産、受注及び販売の状況	22
5. 個別財務諸表	24
(1) 貸借対照表	24
(2) 損益計算書	26
(3) 株主資本等変動計算書	27

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期の経済環境は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、経済活動が大きく制限されたことにより、世界的な景気の停滞が続き、総じて厳しい状況で推移いたしました。

当社グループの主要なお客さまであるエレクトロニクス製造業、自動車関連・産業機器製造業におきましては、先行きの不透明感から、設備投資に慎重な姿勢が続いているものの、IT投資への意欲は高い状態が継続しております。

このような中において、当社グループは、世界のモノづくり企業に向けて最適なソリューションを提供していく「真のグローバルカンパニー」を目指し、コロナ禍においても、事業活動の効率化を推進し、また、主力製品の機能拡充や新製品開発に注力してまいりました。当期の主な取り組みは、次のとおりであります。

① コロナ禍における事業活動

当社グループは、Webツールの活用やリモートワークへの対応にいち早く取り組み、コロナ禍においても業務への影響を最小限に抑えつつ、収束した後も見据えて業務のさらなる効率化を推進してまいりました。

営業面につきましては、対面での活動が制限されることによる影響はあったものの、1対1の個別対応に最適化させた新たなWebコミュニケーションツール「ZUKEN digital」を導入することで、前期に匹敵する活発な商談を実現し、受注や売上が着実に積み上げてまいりました。また、開発面においては、従来から日本と海外拠点で連携して製品開発を行い、リモート開発のノウハウを蓄積してきたことや、在宅における環境整備に早期に取り組んだことから、コロナ禍の影響を受けることなく製品開発を進めることができました。

② 主力製品の機能拡充と新製品開発

エレクトロニクス製造業向けの主力製品「CR-8000」シリーズにおいて、AIの活用や解析機能の拡充を図るとともに、リモートによる設計の利便性を高めるなど、製品力のさらなる強化に努めてまいりました。また、自動車関連・産業機器製造業に向けて、日本とドイツの製品を統合し進化させた新たなワイヤハーネスの設計システム「E3.infinite」およびこれに対応するデータ管理システム「DS-E3.infinite」の開発を加速させてまいりました。

さらに、MBSE分野で最先端の技術を持つ米国子会社の製品「GENESYS」と「CR-8000」シリーズとの連携を図り、この新しい設計手法の普及に注力してまいりました。

※MBSEは、モデルベースシステムズエンジニアリングの略で、航空・宇宙、自動車関連等の複雑で高い品質が求められる製品に使われ始めた次世代の設計手法です。この手法には、電気・機械・ソフトウェアなど複数の分野の技術者が共通認識できるモデルを使うことにより、様々な技術が複雑に関連し合う製品開発を構想企画段階で最適化するねらいがあります。

(連結業績)

売 上	高	： 2 8 8 億 1 千 9 百 万 円 (前期比 1.6%減)
経 常 利 益	：	3 1 億 5 千 3 百 万 円 (前期比 9.6%減)
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	：	2 1 億 3 千 7 百 万 円 (前期比 17.7%減)

以上の取り組みにより、当期の売上高は前期を下回ったものの、厳しい環境下においても、過去最高を記録した前期に次ぐ結果となりました。特に、ネットワークセキュリティやクラウド環境の需要の高まりを背景に、国内子会社のネットワークセキュリティ関連製品やストレージ製品の販売が好調に推移し、ITソリューションの売上が伸長いたしました。

また、利益面につきましては、コロナ禍によって活動が制限されたことから経費が減少したものの、売上高の減少により減益となりました。

製品区分別売上高につきましては、以下のとおりであります。

(製品区分別売上高)

基板設計ソリューション： 42億4千8百万円 (前期比 11.2%減)
 回路設計ソリューション： 59億2千6百万円 (前期比 19.5%減)
 ITソリューション： 70億4千2百万円 (前期比 13.7%増)
 クライアントサービス： 115億9千6百万円 (前期比 5.9%増)

基板設計ソリューションの 主 な 製 品	CR-8000 Design Force CR-8000 DFM Center CADSTAR eCADSTAR	CR-5000 Board Designer
回路設計ソリューションの 主 な 製 品	CR-8000 Design Gateway CR-8000 System Planner E3.series Cabling Designer Harness Designer	CR-5000 System Designer
ITソリューションの主な製品	プリサイト ビジュアル ボム PreSight visual BOM DS-CR エクスプレッソ DS-2 Espresso DS-E3 GENESYS	

(2) 当期の財政状態の概況

当期末における総資産は、前期末より57億2千2百万円増加して571億6千8百万円となりました。主な増加要因は、投資有価証券が37億2千8百万円、現金及び預金が11億1千8百万円、前払費用が6億9千3百万円それぞれ増加したことなどです。

負債は前期末より18億9千3百万円増加して183億2千5百万円となりました。主な増加要因は、繰延税金負債が10億1千6百万円、前受金が9億5百万円それぞれ増加したことなどです。

純資産は前期末より38億2千8百万円増加し、388億4千2百万円となり、自己資本比率は67.4%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当期における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前期末に比較して11億5百万円増加し、当期末の残高は214億1千2百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況と要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、26億6千1百万円(前期比 15億4千6百万円減)となりました。これは主に税金等調整前当期純利益29億7千8百万円(前期比 6億4千万円減)の計上、前受金の増加額7億7千2百万円(前期比 5億4千9百万円減)、減価償却費7億1百万円(前期比 7百万円増)などの増加要因と、法人税等の支払額10億5千3百万円(前期比 5百万円減)などの減少要因との差引合計によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、11億6千8百万円（前期比 1億3千4百万円増）となりました。これは主に固定資産の取得による支出6億1千3百万円（前期比 1億8百万円減）、投資有価証券の取得による支出4億9千9百万円（前期比 3億9千9百万円増）などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、7億4千9百万円（前期比 5千7百万円減）となりました。これは主に配当金の支払額6億9千7百万円（前期比 4千6百万円増）によるものであります。

なお、キャッシュ・フローに関する財務指標の値は、次のとおりであります。

	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率	69.0%	69.1%	67.2%	67.4%
時価ベースの自己資本比率	78.1%	73.8%	104.2%	114.9%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	0.9%	0.9%	2.0%	2.3%
インタレスト・カバレッジ・レシオ	28,300.6	11,290.9	977.3	1,205.4

(算式) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式総数をベースに計算しております。

3. 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の経済環境につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束には、なお時間を要することが懸念され、先行き不透明な状況は続いていくものと思われまます。その一方で、AIの進化や通信の高速化などにより、世界のモノづくりを取り巻く環境が劇的に変化していく中で、当社グループのソフトウェア技術を活用して取り組むべき事業領域は、今後も拡大していくことが見込まれます。

このような中であって、当社グループは、お客さまの次世代のモノづくりに貢献する最適なソリューションを提供し、さらなる企業価値の向上に努めてまいります。

次期の業績につきましては、売上高310億円、経常利益36億円、親会社株主に帰属する当期純利益25億円を見込んでおります。

* 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,574,644	21,693,586
受取手形及び売掛金	6,407,981	6,806,824
有価証券	6,700,000	6,700,000
商品及び製品	403,944	466,069
仕掛品	264,482	101,913
原材料及び貯蔵品	1,862	2,158
前払費用	2,559,117	3,252,730
その他	190,032	272,520
貸倒引当金	△29,587	△19,098
流動資産合計	37,072,477	39,276,705
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,398,922	9,470,909
減価償却累計額	△6,549,021	△6,710,781
建物及び構築物 (純額)	2,849,901	2,760,128
機械装置及び運搬具	95,913	99,720
減価償却累計額	△60,821	△72,860
機械装置及び運搬具 (純額)	35,091	26,860
工具、器具及び備品	2,012,463	2,180,037
減価償却累計額	△1,615,356	△1,775,169
工具、器具及び備品 (純額)	397,107	404,868
土地	3,015,103	3,015,103
リース資産	134,378	144,212
減価償却累計額	△54,926	△87,718
リース資産 (純額)	79,452	56,493
有形固定資産合計	6,376,656	6,263,454
無形固定資産		
のれん	913,777	656,516
その他	602,140	640,839
無形固定資産合計	1,515,917	1,297,355
投資その他の資産		
投資有価証券	5,385,293	9,114,007
繰延税金資産	564,101	637,383
その他	548,198	595,923
貸倒引当金	△16,752	△16,752
投資その他の資産合計	6,480,840	10,330,561
固定資産合計	14,373,415	17,891,371
資産合計	51,445,892	57,168,076

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,177,418	1,166,026
未払法人税等	716,954	578,485
前受金	6,783,516	7,688,741
賞与引当金	902,008	925,619
役員賞与引当金	66,600	101,900
その他の引当金	70,207	8,216
その他	2,303,253	2,181,249
流動負債合計	12,019,959	12,650,238
固定負債		
繰延税金負債	328	1,017,192
退職給付に係る負債	4,192,059	4,457,677
その他	220,237	200,867
固定負債合計	4,412,625	5,675,738
負債合計	16,432,584	18,325,976
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,117,065	10,117,065
資本剰余金	8,659,023	8,662,477
利益剰余金	14,175,240	15,614,931
自己株式	△16,778	△17,734
株主資本合計	32,934,550	34,376,739
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,266,875	4,510,039
為替換算調整勘定	△86,604	48,857
退職給付に係る調整累計額	△531,321	△430,263
その他の包括利益累計額合計	1,648,949	4,128,633
非支配株主持分	429,808	336,727
純資産合計	35,013,308	38,842,100
負債純資産合計	51,445,892	57,168,076

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	29,296,353	28,819,265
売上原価	8,524,666	8,774,685
売上総利益	20,771,686	20,044,579
販売費及び一般管理費	17,380,445	17,153,194
営業利益	3,391,241	2,891,384
営業外収益		
受取利息	15,286	8,669
受取配当金	66,278	67,605
為替差益	—	49,018
助成金収入	36,917	65,908
受取報奨金	22,257	21,611
その他	30,525	53,479
営業外収益合計	171,266	266,292
営業外費用		
支払利息	4,305	2,208
為替差損	70,127	—
その他	1,315	2,141
営業外費用合計	75,747	4,349
経常利益	3,486,759	3,153,326
特別利益		
固定資産売却益	2,506	1,392
権利譲渡収入	137,358	—
特別利益合計	139,864	1,392
特別損失		
固定資産処分損	5,246	20,368
契約解除損	—	127,000
退職給付費用	—	24,962
投資有価証券売却損	—	3,499
ゴルフ会員権貸倒引当金繰入額	2,000	—
特別損失合計	7,246	175,829
税金等調整前当期純利益	3,619,377	2,978,889
法人税、住民税及び事業税	1,151,151	912,376
法人税等調整額	△133,618	△21,716
法人税等合計	1,017,533	890,660
当期純利益	2,601,844	2,088,229
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	6,076	△48,943
親会社株主に帰属する当期純利益	2,595,767	2,137,173

（連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）	当連結会計年度 （自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）
当期純利益	2,601,844	2,088,229
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	244,477	2,243,164
為替換算調整勘定	△109,588	135,461
退職給付に係る調整額	△103,101	101,057
その他の包括利益合計	31,787	2,479,684
包括利益	2,633,631	4,567,913
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	2,627,554	4,616,857
非支配株主に係る包括利益	6,076	△48,943

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,117,065	8,659,016	12,230,462	△16,365	30,990,177
当期変動額					
剰余金の配当			△650,989		△650,989
親会社株主に帰属する当期純利益			2,595,767		2,595,767
その他		7			7
自己株式の取得				△413	△413
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	7	1,944,777	△413	1,944,372
当期末残高	10,117,065	8,659,023	14,175,240	△16,778	32,934,550

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	2,022,397	22,984	△428,220	1,617,162	442,715	33,050,055
当期変動額						
剰余金の配当						△650,989
親会社株主に帰属する当期純利益						2,595,767
その他						7
自己株式の取得						△413
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	244,477	△109,588	△103,101	31,787	△12,906	18,880
当期変動額合計	244,477	△109,588	△103,101	31,787	△12,906	1,963,252
当期末残高	2,266,875	△86,604	△531,321	1,648,949	429,808	35,013,308

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,117,065	8,659,023	14,175,240	△16,778	32,934,550
当期変動額					
剰余金の配当			△697,482		△697,482
親会社株主に帰属する当期純利益			2,137,173		2,137,173
その他		3,453			3,453
自己株式の取得				△955	△955
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	3,453	1,439,690	△955	1,442,188
当期末残高	10,117,065	8,662,477	15,614,931	△17,734	34,376,739

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	2,266,875	△86,604	△531,321	1,648,949	429,808	35,013,308
当期変動額						
剰余金の配当						△697,482
親会社株主に帰属する当期純利益						2,137,173
その他						3,453
自己株式の取得						△955
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	2,243,164	135,461	101,057	2,479,684	△93,080	2,386,603
当期変動額合計	2,243,164	135,461	101,057	2,479,684	△93,080	3,828,792
当期末残高	4,510,039	48,857	△430,263	4,128,633	336,727	38,842,100

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,619,377	2,978,889
減価償却費	694,125	701,838
のれん償却額	219,344	247,095
受取利息及び受取配当金	△81,565	△76,274
為替差損益 (△は益)	9,494	△7,408
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	3,499
権利譲渡収入	△137,358	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△584,879	△286,213
仕入債務の増減額 (△は減少)	351,540	△213,418
前受金の増減額 (△は減少)	1,321,834	772,813
前払費用の増減額 (△は増加)	△407,794	△674,724
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	260,409	260,964
その他	△74,479	△66,757
小計	5,190,050	3,640,303
利息及び配当金の受取額	81,103	76,881
利息の支払額	△4,305	△2,208
法人税等の支払額	△1,059,136	△1,053,471
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,207,711	2,661,505
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	93,000	—
有形固定資産の取得による支出	△446,002	△259,208
無形固定資産の取得による支出	△275,690	△353,845
投資有価証券の取得による支出	△100,800	△499,999
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△432,557	—
権利譲渡による収入	137,358	—
その他	△9,875	△55,568
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,034,567	△1,168,621
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△79,443	—
長期借入金の返済による支出	△25,797	—
自己株式の取得による支出	△413	△955
配当金の支払額	△650,989	△697,482
その他	△50,735	△51,405
財務活動によるキャッシュ・フロー	△807,380	△749,843
現金及び現金同等物に係る換算差額	△196,708	362,536
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,169,055	1,105,578
現金及び現金同等物の期首残高	18,137,895	20,306,950
現金及び現金同等物の期末残高	20,306,950	21,412,529

（５）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項）

1. 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社の数 …… 22社

主要な連結子会社名

ズケン・ユーエスエーInc.、ズケンGmbH、ズケンLtd.、図研テック㈱、図研ネットウエイブ㈱

(2) 非連結子会社の数 …… 1社

非連結子会社1社は、小規模であり、合計の総資産、売上高、当期純利益（持分に見合う額）及び利益剰余金（持分に見合う額）等はいずれも連結財務諸表に重要な影響を及ぼさないため、連結の範囲から除外しております。

2. 持分法の適用に関する事項

持分法を適用していない非連結子会社数 …… 1社

非連結子会社1社は、小規模であり、当期純利益（持分に見合う額）及び利益剰余金（持分に見合う額）等はいずれも連結財務諸表に重要な影響を及ぼさないため、持分法の適用範囲から除外しております。

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社のうち、ズケン・코리아Inc.、ズケン・シンガポールPte.Ltd.、台湾図研股份有限公司の決算日は2月末日であり、図研上海技術開発有限公司、ズケン・バイテックInc.の決算日は12月末日であります。

連結財務諸表の作成に当たっては、各連結子会社の決算日現在の財務諸表を使用しております。ただし、決算日が連結決算日と異なる上記5社については、連結決算日までの期間に発生した重要な取引について、連結上必要な調整を行っております。

4. 会計方針に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

(イ) 有価証券

その他有価証券

時価のあるもの…決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

時価のないもの…移動平均法による原価法

(ロ) たな卸資産

評価基準は原価法（収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）によっております。

商 品…主として移動平均法による原価法

製品・仕掛品…当社及び主な連結子会社は個別法による原価法、一部の連結子会社は総平均法による原価法

原 材 料…当社は移動平均法による原価法、主な連結子会社は個別法による原価法

貯 蔵 品…当社及び主な連結子会社は最終仕入原価法

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

(イ) 有形固定資産（リース資産を除く）

当社及び国内連結子会社は、定率法によっております。ただし、建物（建物附属設備は除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用し、海外連結子会社は主として定額法によっております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物及び構築物 3年～60年

工具、器具及び備品 2年～20年

(ロ) 無形固定資産（リース資産を除く）

当社及び国内連結子会社のソフトウェアについては、市場販売目的のものは販売開始後の有効期間（3年以内）に基づく定額法、自社利用目的のものは社内における利用可能期間（5年以内）に基づく定額法によっております。

その他の無形固定資産については、定額法によっております。

(ハ) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価値を零とする定額法によっております。

(3) 重要な引当金の計上基準

(イ) 貸倒引当金

売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(ロ) 賞与引当金

当社及び一部の連結子会社は、従業員の賞与の支払いに備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

(ハ) 役員賞与引当金

当社及び一部の連結子会社は、役員の賞与の支払いに備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

(4) 退職給付に係る会計処理の方法

(イ) 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当連結会計年度までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

(ロ) 数理計算上の差異及び過去勤務費用の処理方法

過去勤務費用は、発生年度において一括費用処理しております。

数理計算上の差異は、主として各連結会計年度の発生額について5年間の定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌連結会計年度から費用処理しております。

(5) 重要な収益及び費用の計上基準

完成工事高及び完成工事原価の計上基準

(イ) 当連結会計年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められるもの

工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）

(ロ) その他のもの

工事完成基準

(6) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準

外貨建金銭債権債務は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。なお、在外連結子会社の資産及び負債は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、収益及び費用は期中平均相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定及び非支配株主持分に含めて計上しております。

(7) のれんの償却方法及び償却期間

のれんの償却については、発生原因に応じて15年以内での均等償却を行っております。

(8) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない短期投資からなっております。

(9) その他連結財務諸表作成のための重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

(連結貸借対照表関係)

投資その他の資産のうち、非連結子会社に対するものは、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
その他 (出資金)	11,769千円	11,500千円

(連結損益計算書関係)

1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
給料手当	5,983,283千円	5,938,961千円
減価償却費	577,270千円	587,815千円
賞与引当金繰入額	604,514千円	611,517千円
役員賞与引当金繰入額	66,600千円	101,900千円
退職給付費用	476,237千円	499,755千円
研究開発費	4,041,272千円	4,174,951千円

2. 一般管理費に含まれる研究開発費の総額

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
	4,041,272千円	4,174,951千円

3. 固定資産売却益の内容は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
車両	2,421千円	1,276千円
工具、器具及び備品その他	85千円	116千円
計	2,506千円	1,392千円

4. 固定資産処分損の内容は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
ソフトウェア	1,869千円	19,838千円
工具、器具及び備品その他	3,377千円	529千円
計	5,246千円	20,368千円

（連結包括利益計算書関係）

その他の包括利益に係る組替調整額及び税効果額

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
その他有価証券評価差額金：		
当期発生額	364,815千円	3,232,226千円
組替調整額	－千円	－千円
税効果調整前	364,815千円	3,232,226千円
税効果額	△120,338千円	△989,061千円
その他有価証券評価差額金	244,477千円	2,243,164千円
為替換算調整勘定：		
当期発生額	△109,588千円	135,461千円
退職給付に係る調整額：		
当期発生額	△249,353千円	△74,692千円
組替調整額	125,005千円	159,071千円
税効果調整前	△124,348千円	84,379千円
税効果額	21,247千円	16,678千円
退職給付に係る調整額	△103,101千円	101,057千円
その他の包括利益合計	31,787千円	2,479,684千円

（連結株主資本等変動計算書関係）

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度 期首株式数（株）	当連結会計年度 増加株式数（株）	当連結会計年度 減少株式数（株）	当連結会計年度末 株式数（株）
発行済株式				
普通株式	23,267,169	－	－	23,267,169
合計	23,267,169	－	－	23,267,169
自己株式				
普通株式（注）	17,480	200	－	17,680
合計	17,480	200	－	17,680

（注）普通株式の自己株式の株式数の増加200株は単元未満株式の買取りによる増加であります。

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

（決議）	株式の種類	配当金の総額 （千円）	1株当たり配当 額（円）	基準日	効力発生日
2019年6月27日 定時株主総会	普通株式	325,495	14	2019年3月31日	2019年6月28日
2019年11月11日 取締役会	普通株式	325,494	14	2019年9月30日	2019年12月3日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

（決議）	株式の種類	配当金の総額 （千円）	配当の原資	1株当たり配 当額（円）	基準日	効力発生日
2020年6月26日 定時株主総会	普通株式	348,742	利益剰余金	15	2020年3月31日	2020年6月29日

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度 期首株式数 (株)	当連結会計年度 増加株式数 (株)	当連結会計年度 減少株式数 (株)	当連結会計年度末 株式数 (株)
発行済株式				
普通株式	23,267,169	—	—	23,267,169
合計	23,267,169	—	—	23,267,169
自己株式				
普通株式 (注)	17,680	346	—	18,026
合計	17,680	346	—	18,026

(注) 普通株式の自己株式の株式数の増加346株は单元未満株式の買取りによる増加であります。

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当 額 (円)	基準日	効力発生日
2020年6月26日 定時株主総会	普通株式	348,742	15	2020年3月31日	2020年6月29日
2020年11月9日 取締役会	普通株式	348,739	15	2020年9月30日	2020年12月2日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり配 当額 (円)	基準日	効力発生日
2021年6月29日 定時株主総会	普通株式	348,737	利益剰余金	15	2021年3月31日	2021年6月30日

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
現金及び預金勘定	20,574,644千円	21,693,586千円
預入期間が3か月を超える定期預金	△267,693千円	△281,057千円
現金及び現金同等物	20,306,950千円	21,412,529千円

(金融商品関係)

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社グループは、資金運用については信用リスク、金利等を考慮し、安全性を第一と考え、元本割れの可能性が極めて低いと思われる金融商品で行っております。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

営業債権である受取手形及び売掛金は、顧客の信用リスクに晒されております。当該リスクについては、取引先ごとに与信管理を徹底し、回収期日及び残高を管理するとともに、財務状況の悪化等による回収懸念債権の早期把握や軽減を図っております。

有価証券及び投資有価証券については、業務上の関係を有する企業の株式等であり、市場価格の変動リスクに晒されております。当該リスクについては、定期的に時価や発行体の財務状況等を把握することで減損懸念の早期把握や軽減を図っております。

営業債務である買掛金は、ほとんど1年以内の支払期日であります。

(3) 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することがあります。

2. 金融商品の時価等に関する事項

連結貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません（注）2. 参照）。

前連結会計年度（2020年3月31日）

	連結貸借対照表計上額 (千円)	時価 (千円)	差額 (千円)
(1) 現金及び預金	20,574,644	20,574,644	—
(2) 受取手形及び売掛金	6,407,981	6,407,981	—
(3) 有価証券及び投資有価証券	11,691,982	11,691,982	—
資産計	38,674,608	38,674,608	—
(1) 買掛金	1,177,418	1,177,418	—
負債計	1,177,418	1,177,418	—

当連結会計年度（2021年3月31日）

	連結貸借対照表計上額 (千円)	時価 (千円)	差額 (千円)
(1) 現金及び預金	21,693,586	21,693,586	—
(2) 受取手形及び売掛金	6,806,824	6,806,824	—
(3) 有価証券及び投資有価証券	15,424,207	15,424,207	—
資産計	43,924,618	43,924,618	—
(1) 買掛金	1,166,026	1,166,026	—
負債計	1,166,026	1,166,026	—

(注) 1. 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

資 産

(1) 現金及び預金、並びに(2) 受取手形及び売掛金

これらの時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3) 有価証券及び投資有価証券

これらの時価について、株式は取引所の価格によっており、公社債投資信託は時価が帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。また、保有目的ごとの有価証券に関する注記事項については、「有価証券関係」注記を参照下さい。

負 債

(1) 買掛金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

2. 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

(単位：千円)

区分	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
非上場株式	393,310	389,800

これらについては、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表には含めておりません。

3. 金銭債権及び満期のある有価証券の連結決算日後の償還予定額

前連結会計年度 (2020年3月31日)

	1年以内 (千円)	1年超 5年以内 (千円)	5年超 10年以内 (千円)	10年超 (千円)
現金及び預金	20,574,644	—	—	—
受取手形及び売掛金	6,407,981	—	—	—
合計	26,982,626	—	—	—

当連結会計年度 (2021年3月31日)

	1年以内 (千円)	1年超 5年以内 (千円)	5年超 10年以内 (千円)	10年超 (千円)
現金及び預金	21,693,586	—	—	—
受取手形及び売掛金	6,806,824	—	—	—
合計	28,500,410	—	—	—

(有価証券関係)

1. その他有価証券

前連結会計年度 (2020年3月31日)

種類	連結貸借対照表 計上額 (千円)	取得原価 (千円)	差額 (千円)
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの			
(1) 株式	4,917,949	1,642,224	3,275,725
(2) 債券	—	—	—
(3) その他	—	—	—
小計	4,917,949	1,642,224	3,275,725
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの			
(1) 株式	74,032	83,367	△9,334
(2) 債券	—	—	—
(3) その他	6,700,000	6,700,000	—
小計	6,774,032	6,783,367	△9,334
合計	11,691,982	8,425,592	3,266,390

(注) 非上場株式 (連結貸借対照表計上額 393,310千円) については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

当連結会計年度 (2021年3月31日)

種類	連結貸借対照表計上額 (千円)	取得原価 (千円)	差額 (千円)
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの			
(1) 株式	8,724,207	2,225,591	6,498,616
(2) 債券	—	—	—
(3) その他	—	—	—
小計	8,724,207	2,225,591	6,498,616
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの			
(1) 株式	—	—	—
(2) 債券	—	—	—
(3) その他	6,700,000	6,700,000	—
小計	6,700,000	6,700,000	—
合計	15,424,207	8,925,591	6,498,616

(注) 非上場株式 (連結貸借対照表計上額 389,800千円) については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

2. 売却したその他有価証券

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

種類	売却額 (千円)	売却益の合計額 (千円)	売却損の合計額 (千円)
(1) 株式	0	—	3,499
(2) 債券	—	—	—
(3) その他	—	—	—
合計	0	—	3,499

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営責任者が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。

当社グループは、エレクトロニクス、自動車関連及び産業機器製造業を中心に設計から製造までのプロセスにかかわるソリューションの研究開発・製造・販売及びこれらに附帯するクライアントサービス業務を営んでおり、国内においては当社及び関連会社が、海外においては欧州（主に英国、ドイツ、フランス）及び米国、アジア（主に韓国、シンガポール、中国）各国のそれぞれ独立した経営単位である現地法人が担当しております。

従って、当社グループは、販売体制を基礎としたセグメントから構成されており、「日本」、「欧州」、「米国」及び「アジア」の4つを報告セグメントとしております。各報告セグメントにおいては、エレクトロニクス、自動車関連及び産業機器製造業を中心に設計から製造までのプロセスにかかわるソリューションの販売及びこれらに附帯するクライアントサービス業務を営んでおります。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	欧州	米国	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	21,228,330	4,654,408	2,063,016	1,350,598	29,296,353	—	29,296,353
セグメント間の内部売上 高又は振替高	1,070,003	952,423	56,555	96,780	2,175,763	△2,175,763	—
計	22,298,334	5,606,831	2,119,571	1,447,378	31,472,116	△2,175,763	29,296,353
セグメント利益	2,656,588	240,028	115,655	372,433	3,384,706	6,535	3,391,241
セグメント資産	22,839,235	6,161,296	1,496,278	1,653,481	32,150,291	19,295,601	51,445,892
その他の項目							
減価償却費	544,439	106,321	17,407	25,956	694,125	—	694,125
のれんの償却額	94,858	98,605	25,880	—	219,344	—	219,344
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	608,520	107,809	8,060	7,244	731,634	—	731,634

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去6,535千円が含まれております。

(2) セグメント資産の調整額には、セグメント間取引消去△4,870,157千円と全社資産の金額24,165,758千円が含まれております。全社資産は、主に当社での余資運用資金（預金及び有価証券）、長期投資資金（投資有価証券）等であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	欧州	米国	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	21,108,651	4,497,330	1,958,050	1,255,232	28,819,265	—	28,819,265
セグメント間の内部売上 高又は振替高	1,002,620	934,976	50,230	108,072	2,095,900	△2,095,900	—
計	22,111,272	5,432,307	2,008,280	1,363,304	30,915,165	△2,095,900	28,819,265
セグメント利益	2,359,957	62,215	134,060	339,048	2,895,281	△3,897	2,891,384
セグメント資産	23,647,836	6,933,455	1,635,837	1,731,178	33,948,307	23,219,769	57,168,076
その他の項目							
減価償却費	558,347	103,971	13,992	25,527	701,838	—	701,838
のれんの償却額	134,895	99,579	12,621	—	247,095	—	247,095
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額	525,762	79,299	8,226	2,593	615,881	—	615,881

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去△3,897千円が含まれております。
 - (2) セグメント資産の調整額には、セグメント間取引消去△5,023,933千円と全社資産の金額28,243,702千円が含まれております。全社資産は、主に当社での余資運用資金（預金及び有価証券）、長期投資資金（投資有価証券）等であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,487円50銭	1,656円21銭
1株当たり当期純利益金額	111円65銭	91円92銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	2,595,767	2,137,173
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額 (千円)	2,595,767	2,137,173
期中平均株式数 (株)	23,249,578	23,249,298

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 生産、受注及び販売の状況

(1) 販売及び受注の状況

① 売上高

(単位：千円)

セグメント	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
	金額	構成比率 (%)	金額	構成比率 (%)
日 本	21,228,330	72.5	21,108,651	73.2
欧 州	4,654,408	15.9	4,497,330	15.6
米 国	2,063,016	7.0	1,958,050	6.8
ア ジ ア	1,350,598	4.6	1,255,232	4.4
合 計	29,296,353	100.0	28,819,265	100.0

② 受注高及び受注残高

(単位：千円)

セグメント	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
日 本	22,100,211	7,662,755	22,358,992	8,913,096
欧 州	4,759,748	1,685,342	4,663,535	2,015,861
米 国	2,146,215	1,424,182	1,861,370	1,339,921
ア ジ ア	1,451,654	439,523	1,328,205	534,471
合 計	30,457,830	11,211,804	30,212,102	12,803,350

- (注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。
 2. 金額は販売価格によっており、消費税等を含んでおりません。

(参考) 製品区分別実績は次のとおりであります。

① 売上高

(単位：千円)

製品区分	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
	金額	構成比率 (%)	金額	構成比率 (%)
基板設計ソリューション	4,782,582	16.3	4,248,201	14.7
回路設計ソリューション	7,361,105	25.1	5,926,048	20.6
I Tソリューション	6,193,266	21.1	7,042,313	24.4
クライアントサービス	10,948,790	37.5	11,596,494	40.3
その他	10,607	0.0	6,206	0.0
合計	29,296,353	100.0	28,819,265	100.0

② 受注高及び受注残高

(単位：千円)

製品区分	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
基板設計ソリューション	4,913,702	812,423	4,249,753	835,729
回路設計ソリューション	7,268,256	1,084,438	6,247,186	1,430,141
I Tソリューション	6,128,067	983,467	7,242,890	1,190,389
クライアントサービス	12,137,899	8,331,135	12,465,606	9,346,289
その他	9,904	339	6,666	800
合計	30,457,830	11,211,804	30,212,102	12,803,350

(注) 1. 金額は販売価格によっており、消費税等を含んでおりません。

2. 各製品区分に含まれる主な製品の名称は次のとおりであります。

基板設計ソリューションの主な製品	CR-8000 Design Force CR-5000 Board Designer CR-8000 DFM Center CADSTAR eCADSTAR
回路設計ソリューションの主な製品	CR-8000 Design Gateway CR-5000 System Designer CR-8000 System Planner E3.series Cabling Designer Harness Designer
I Tソリューションの主な製品	ブリサイト ビジュアル ボム PreSight visual BOM DS-CR エクスプレッソ DS-2 Espresso DS-E3 GENESYS

5. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,083,975	12,429,694
受取手形	223,893	291,515
売掛金	2,794,357	2,747,885
有価証券	6,700,000	6,700,000
たな卸資産	88,716	50,349
関係会社短期貸付金	65,298	66,426
その他	250,311	291,880
流動資産合計	22,206,553	22,577,751
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,715,507	2,637,829
構築物	31,353	28,577
車両運搬具	10,927	6,845
工具、器具及び備品	107,631	107,813
土地	3,009,559	3,009,559
リース資産	6,104	6,725
有形固定資産合計	5,881,084	5,797,350
無形固定資産		
その他	260,237	308,780
無形固定資産合計	260,237	308,780
投資その他の資産		
投資有価証券	5,381,782	9,114,007
関係会社株式	2,138,039	2,156,823
関係会社出資金	2,429,229	2,429,229
関係会社長期貸付金	108,785	110,664
関係会社長期営業債権	594,665	816,869
繰延税金資産	145,548	—
その他	333,083	357,850
貸倒引当金	△14,902	△14,902
投資その他の資産合計	11,116,231	14,970,541
固定資産合計	17,257,554	21,076,671
資産合計	39,464,108	43,654,422

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	672,988	396,457
未払金	943,296	729,174
未払法人税等	339,523	237,275
前受金	883,458	943,535
賞与引当金	360,369	365,076
役員賞与引当金	50,000	78,000
その他	186,961	199,285
流動負債合計	3,436,597	2,948,803
固定負債		
繰延税金負債	—	898,378
退職給付引当金	2,484,919	2,483,326
長期未払金	96,850	96,850
その他	18,585	18,255
固定負債合計	2,600,354	3,496,810
負債合計	6,036,951	6,445,614
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,117,065	10,117,065
資本剰余金		
資本準備金	8,657,753	8,657,753
資本剰余金合計	8,657,753	8,657,753
利益剰余金		
利益準備金	311,082	311,082
その他利益剰余金		
別途積立金	9,525,000	11,025,000
繰越利益剰余金	2,566,158	2,605,601
利益剰余金合計	12,402,241	13,941,684
自己株式	△16,778	△17,734
株主資本合計	31,160,281	32,698,768
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,266,875	4,510,039
評価・換算差額等合計	2,266,875	4,510,039
純資産合計	33,427,156	37,208,808
負債純資産合計	39,464,108	43,654,422

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	12,072,710	11,135,371
売上原価	3,162,497	2,699,842
売上総利益	8,910,213	8,435,528
販売費及び一般管理費	7,229,770	7,093,182
営業利益	1,680,443	1,342,346
営業外収益		
受取利息	2,442	2,262
受取配当金	868,495	1,079,490
為替差益	—	123,199
受取賃貸料	131,334	135,490
その他	72,038	99,443
営業外収益合計	1,074,310	1,439,886
営業外費用		
不動産賃貸原価	130,523	118,150
為替差損	70,068	—
その他	1,071	1,366
営業外費用合計	201,662	119,517
経常利益	2,553,091	2,662,715
特別利益		
固定資産売却益	—	542
関係会社事業損失引当金戻入額	177,000	—
関係会社貸倒引当金戻入額	18,554	—
特別利益合計	195,554	542
特別損失		
固定資産処分損	1,641	998
関係会社株式評価損	35,047	—
ゴルフ会員権貸倒引当金繰入額	2,000	—
特別損失合計	38,688	998
税引前当期純利益	2,709,957	2,662,259
法人税、住民税及び事業税	486,565	370,467
法人税等調整額	△54,221	54,866
法人税等合計	432,344	425,333
当期純利益	2,277,613	2,236,925

（3）株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	10,117,065	8,657,753	8,657,753	311,082	8,325,000	2,139,534	10,775,617
当期変動額							
別途積立金の積立					1,200,000	△1,200,000	
剰余金の配当						△650,989	△650,989
当期純利益						2,277,613	2,277,613
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）							
当期変動額合計	—	—	—	—	1,200,000	426,623	1,626,623
当期末残高	10,117,065	8,657,753	8,657,753	311,082	9,525,000	2,566,158	12,402,241

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差 額等合計	
当期首残高	△16,365	29,534,070	2,022,397	2,022,397	31,556,468
当期変動額					
別途積立金の積立					
剰余金の配当		△650,989			△650,989
当期純利益		2,277,613			2,277,613
自己株式の取得	△413	△413			△413
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）			244,477	244,477	244,477
当期変動額合計	△413	1,626,210	244,477	244,477	1,870,687
当期末残高	△16,778	31,160,281	2,266,875	2,266,875	33,427,156

当事業年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	10,117,065	8,657,753	8,657,753	311,082	9,525,000	2,566,158	12,402,241
当期変動額							
別途積立金の積立					1,500,000	△1,500,000	
剰余金の配当						△697,482	△697,482
当期純利益						2,236,925	2,236,925
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）							
当期変動額合計	—	—	—	—	1,500,000	39,443	1,539,443
当期末残高	10,117,065	8,657,753	8,657,753	311,082	11,025,000	2,605,601	13,941,684

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差 額等合計	
当期首残高	△16,778	31,160,281	2,266,875	2,266,875	33,427,156
当期変動額					
別途積立金の積立					
剰余金の配当		△697,482			△697,482
当期純利益		2,236,925			2,236,925
自己株式の取得	△955	△955			△955
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）			2,243,164	2,243,164	2,243,164
当期変動額合計	△955	1,538,487	2,243,164	2,243,164	3,781,652
当期末残高	△17,734	32,698,768	4,510,039	4,510,039	37,208,808